

令和4年2月7日

朝里中学校 保護者の皆様

小樽市立朝里中学校長

森 万喜子

## 新型コロナウイルス感染に関する学級閉鎖等、対応の変更について

週末は予想以上の大雪に見舞われ、除雪にご苦労された方も多いと存じます。雪解けが待ち遠しい日々です。

さて、報道等でご存じかの方も多いかもしれませんが、文部科学省及び北海道教育委員会より、新型コロナウイルス感染時の学級閉鎖、臨時休校の期間を7日間から5日間に短縮するという通知がありました。

また、感染の可能性のある人（濃厚接触者）の要件も、「感染者と同じクラスで食事をした児童生徒、教職員」から「陽性者と同じテーブルで食事をした児童生徒、教職員」に変更になりました。学校では、給食時には座席間を離して、向かい合わずに黙食を徹底していることから、学級の中で感染者が感染の可能性のある方（濃厚接触者）には該当しません。

このことから、現在兄弟姉妹が学級閉鎖になっているために、自宅待機をしている児童生徒（症状なし）については、2月8日から家族の行動制限がなくなり、学校への登校、職場への出勤等が可能になります。

現在、弟妹の学級が新型コロナウイルス感染症で学級閉鎖になっているために、自分も自宅待機している人は2月8日から行動制限がなくなりますので、中学校に登校することができます。

ただし、風邪症状がある人は登校を控えて下さい。

度々の変更で、混乱をきたし申し訳ありませんが、市内全校での対応となりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。